

令和6年度 錦織郷土史講座

江戸時代後期から昭和初期にかけて、呉服・太物の商売、養蚕、味噌・醤油の醸造、縫製業など幅広い事業を展開し、七代にわたり栄えた豪商、齋藤理助氏の屋敷である「齋理屋敷」を見学します。

明治初年から大正年間にかけて、郷土の旧大地主初代と二代目氏家丈吉氏が建築した邸宅。当時の生活や建築様式に触れる。また、特別展・伊達政宗次女半宇姫ほか伊達家一門角田石川家ゆかりの姫さまたちのお道具が勢ぞろい。

蔵の郷土館 「齋理屋敷」
角田市郷土資料館(旧氏丈邸)

大正ロマンを今に伝える

【日時】 10月29日(火)
8時30分出発～16時到着

場所

齋理屋敷(丸森町)～角田市郷土資料館

参加費

2,500円(昼食代・入館料)
昼食「はらこ飯膳」

【対象者】

錦織在住または勤務している方、振興会加入団体員の方

【申し込み】

締切:10月21日(月)まで

【定員】15名

【主催】 錦織地域振興会・登米市錦織公民館
【お問合せ】 TEL. 53-3003 担当:菅原



「齋理屋敷・角田市郷土資料館」見学(10月29日開催)参加申込書

| 氏名 | 住所 | 行政区 | 電話番号 |
|----|-----|-----|------|
| | 錦織字 | | |
| | 錦織字 | | |